

平成 30 年度 新人研修委員会 研修計画

目標：医療安全・感染の視点を踏まえた看護ケアを提供するための臨床技術を習得する
 協会病院の一員としての自覚を持ち、専門職能人としての職場適応が図れる
 学ぶ姿勢を身につける

目的：日常生活援助に必要な基本技術・態度を身に着け安全・安心な看護ケアが体験を通して実践できる
 チームメンバーの役割を自覚し誠実さと責任を持った行動が出来る
 集合研修から知識を得ることで協会病院の一員としての自覚を持てる

※研修日は毎月第2水曜 13：00～17：00 内で実施する

| 研修名 | 研修開催時期 | 講師 | 研修の狙い | 評価方法 |
|------------------------------|----------------------------|-----------------------------------|--|--------------------------------|
| 新採用者オリエンテーション 別紙参照（4月分のみ） | 4月 3・4・10・16・23 の5日間 | 看護部 リハビリテーション科 検査科 臨床工学科 | <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全・感染の視点を踏まえて、看護行為を体験する ・知識を得ることで職場環境への順応を促進する ・研修、体験することで協会病院職員としての自覚を促進する | 研修後アンケート |
| 輸液ポンプ・シリンジポンプの 取り扱いが出来る | 5月9日 | 臨床工学技士 研修委員：3名 | <ul style="list-style-type: none"> ・4月研修の振り返り（輸液ポンプとシリンジポンプ） ・患者誤認防止策の注意点が分かる ・注射実施時の注意点が分かる ・プライミング、アクシデント事例などを体験する | 事後アンケート 病棟評価 チェックリストの達成度 |
| 入職後2か月の振り返り | 6月13日 | 看護部部長 担当病棟看護師 研修委員：4名 | <ul style="list-style-type: none"> ・今の思いを率直に話し合える ・グループワークを通して自身の思いを伝える事が出来る | 事後アンケート 病棟評価 チェックリストの達成度 |

| | | | | |
|-----------------------------|---------------|---|---|--|
| 夜勤前：多重課題研修 シュミレーション | 7月11日 | 研修委員 司会・進行係：2名 ※患者2名・看護師2名 等の配役4～6名前後 | <ul style="list-style-type: none"> ・シュミレーションを通して夜勤時の多重課題をイメージできる ・多重課題の対応をイメージすることで夜勤前の自信に繋がる | 研修前にチェックリスト の達成度（夜勤前評価面） 事後アンケート 病棟評価面 チェックリストの達成度 |
| モニター心電図 皮膚管理 体位の移乗と移動 | 8月8日 | 循環器医師 循環器病棟看護師 皮膚認定看護師 リハビリ科長 研修委員：3名 | <ul style="list-style-type: none"> ・心電図モニターの装着についての注意点がわかる ・心電図モニターの装着と管理が分かる ・正常波形と異常波形の区別が出来る ・皮膚の生理と皮膚ケアの理解：4月の振り返りと追加 ・安全、安楽な体位変換、移乗介助方法がわかる | 事前アンケート 事後アンケート 病棟評価面 チェックリストの達成度 |
| ハイリスク薬の捉え方 | 9月12日 | 薬剤師 がん化学療法認定看護師 研修委員：2名 | <ul style="list-style-type: none"> ・麻薬、ハイリスク薬剤剤、血液製剤の取り扱いと施用方法がわかり、注意点がのべられる ・抗がん剤施用時の暴露防止策が実施できる | 事前アンケート 事後アンケート 病棟評価面 チェックリストの達成度 |
| 看護記録 | 10月10日 | 記録委員：病棟から3名前後 研修委員：2名 | <ul style="list-style-type: none"> ・看護記録の目的を理解し、実施した看護ケアを適切に記録に残すことが出来る | 事前課題 事後アンケート 病棟評価面 チェックリストの達成度 |
| 感染予防 | 11月13日 or 14日 | 感染管理認定看護師 研修委員：3名 | <ul style="list-style-type: none"> ・スタンダードプリコーションの意味が解る ・医療廃棄物の規定に沿った取り扱いがわかる ・適切な手洗い方法がわかり実践できる ※各部署ラウンドで | 事前アンケート 事後アンケート 病棟評価面 チェックリストの達成度 |
| 人工呼吸器の理解 | 12月12日 | 臨床工学技士 手術室NS1名 | <ul style="list-style-type: none"> ・人工呼吸器の仕組みを理解し、人工呼吸器の組み立てと操作が出来る | 事後アンケート 病棟評価面 |

| | | | | |
|-----------------------|-------|----------------------------------|---|---|
| | | 研修委員：2名 | ・人工呼吸器装着中の患者の看護の配慮点が述べられる | チェックリストの達成度 |
| BLSを学ぶ | 1月9日 | ACLSインストラクター ：3名前後 研修委員：3名 | ・救命救急処置技術を体験する 発見からBLS、応援要請までの実施体験 気管挿管の準備と介助を体験 ・外傷性の止血方法がわかる ・意識レベルの把握が出来る・ | 事前アンケート 事後アンケート 病棟評価 チェックリストの達成度 |
| 組織における自己の役割 逝去時の看護 | 2月13日 | 看護部部長 外科病棟看護師 研修委員：3名 | ・優先順位を考えた業務の遂行について考えることが出来る ・逝去時の流れが体験できる | 事前アンケート 事後アンケート 病棟評価 チェックリストの達成度 |
| 1年間の振り返り | 3月13日 | 講師： 研修委員：4名 | ・1年間の成長を振り返り共有することが出来る ・2年目に向けて自己の課題を明確にすることが出来る | 事後アンケート 病棟評価 チェックリストの達成度 |

注：卒後1年目のチェックリストの項目は厚生労働省「新人研修ガイドライン」に基づき当院の教育目標に合わせて作成している
評価時期は前・中・後期に分け自己評価と他者評価を行う（目安：6月・10月・2月）